



お庭 ⇒ スッキリと「オープン外構」にしました！ Little Appleはお客様のための、外構&ガーデンのコンセプト・リフォーム

Before After



施工：自治医大
グリーンタウン

◎土の舗装は、真夏でも表面温度が上がらずコンクリートのように照り返しや蓄熱し翌朝まで熱くなることもありません。
◎散水すると、熱を奪います。

自然素材を多用します!!

◎雨水の透水性も高く、美観的にも住宅地の素朴な景観と調和するなど、土は非常に良い材料です。
*自然素材を多用するアップルのエコバウ・リフォームのガーデン「Little Apple」は土の風合いを持ちながら、暑くなく雨に浸透する「固まる土」=「三和土（タタキ）」を活用します。

Before After

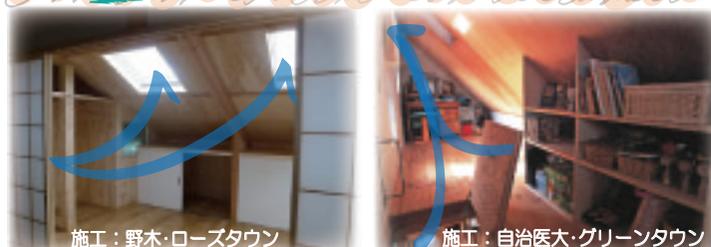
通路だって雑草から開放!



自立できないからコストは抑えたいもの。防草シートを敷詰め、レンガチップやいろいろな色の混じった砂利でキレイにしましょう!

雨で濡れたら「海岸」みたい、いろいろな色がきれいだね~

風の道を作りました。こもった暑さを逃がすリフォーム!



施工：野木・ロースタウン

施工：自治医大・グリーンタウン

《天窗・ルーバー窓・工口雨戸》

窓開けで涼を取る際は、開口面積を大きく（ひたすら開け払う）開けるのではなく、対面の窓の高低差を利用して効率よく換気することを試みましょう。窓どうしに高低差があれば、無風時でも室内の熱を高い位置にある窓から逃がすことができます。



2階の天井に風の道「ガラリ」を加工
天井裏の「天窗」から排熱します

押し上げる力

可動ルーバーが、ウインドキャッチ!
ス〜と抜ける「風の道」があるってイイね!

通風する玄関&勝手口ドアに交換

玄関ドアは、人の出入りだけでなく、光や風の出入り口です。そこで通風のスリットの付いた玄関と勝手口ドアに交換しました。夏は「風の道」で涼く冬は閉じて、エコガラスで断熱します。

施工：自治医大・グリーンタウン



玄関ドアの交換
勝手口の交換

涼しい、夏を考よう! 《築20年目・窓の改修》2014・その5

オールシーズン快適・省エネ



《日差しのきびしい南・西側の改修!》

《シェード》日射遮蔽

室内の温度を不必要に上げないために、日射の入る窓の外側にシェードを取り付けましょう。西壁の表面温度は50℃超え。ピーク温度は午後2時だが、室温のピークとは時間差がある。日中、東南面から差し込んだ熱は拡散し部屋に留まり、灼けた西日を受ける頃にピークが襲う。西側に向け窓を開くのは、それをモロに受熱することとなる。西日の熱風が入らない様に窓は閉め、一番下までシェードを下げ日射遮蔽したい。



施工：野木・ロースタウン

リパ「まど」完成のオープンシェードの完成!

「西日対策」ポイント



81%カット

透け感ほこんな感じ



「西日対策」としてルーバーによる部戸（しとみど）を設けるのも有効。上部に蝶番を付け外側に釣り上げ開く戸で「寝殿造り」に用いられた建具です。

「ロングライフ・デザイン」 —長く大切に使う— 捨てない文化を取り戻すために

◆《日本民家再生協会》◆
栃木理事に就任いたしましたわたくし大竹喜世彦は、このたび認定特定非営利活動法人・日本民家再生協会理事・佐々木和也教授（宇都宮大学・教育学部）の後任として栃木県理事に就任し、北関東における民家再生をより積極化させるため、今夏より登録事業者として活動を開始いたしました。従来の、究極のリフォーム「古民家再生・古材活用リフォーム」はもとより民家の「現地調査、再生、移築再生」に取り組みます。ロングライフ・デザインの実践に欠かせないこと…スクラップ&ビルドである建替えを単に否定し、ノスタ



認定・特定非営利活動法人
日本民家再生協会
JMIRA JAPAN MINKA REVIVAL ASSOCIATION

施工例：戸建の増改築（野木・ロースタウン）

施工例：戸建リフォーム（自治医大・祇園）

日本民家再生協会会長
映画監督・大林宣彦氏と



『リンゴのような家』 改修工事の方プレゼント!
今の住まいが50年後もイイとは限らない。今の「ブドウのような家」を長い寿命に耐える「リンゴのような家」に如何に変えたらいいか。知恵を寄せ合って生まれた本です。

Reform Apple
リフォームアップル自治医大店
0120-393-897 TEL0285-44-8208

自治医大で唯一《地域のリフォーム工務店》
(株)アップル 下野市祇園 1-20-1
ホームページで施工例がご覧になれます
www.reform-apple.com

